

花の講座

11月3日(木)



野菜づくり

11月17日(木)



環境講座

11月24日(木)



西山公園の森田博行先生から「バラの管理」について、教えて頂きました。

西山公園では、約600品種、約3500本のバラを育てています。

この季節に行う手入れは、花柄摘みを中心に不要な枝や枯れ枝を処理していきます。

・植物全般に当てはまるような病害虫対策、植え方、剪定の仕方など、分かりやすく教えて頂いて、とても役に立ちました。いいバラを咲かせるように頑張ります。

・バラは毎年虫がついて葉が無くなっていました。これからはキンチョールで退治しよう。肥料は野菜ののではなく、リン酸を多く含むものをやろう。植木鉢もバラの根と同じ大きさの鉢に植え替えよう。知らないことだらけだったので、学ばせていただいて、本当に良かった。(学生)



ほ場では、夏野菜の最後の収穫と片付けを行いました。

そのあとには堆肥を撒いて、次の野菜づくりに備えました。

秋冬野菜の収穫も少しずつ始まっています。



・ほ場の片付けは大変な作業で疲れましたが、やはり収穫は農業の醍醐味であり感激します。

・本日は各野菜の収穫が主な仕事と思いきや、ほ場の片付けでしっかり体力仕事でした。収穫、追肥、土寄せ、除草と、畑仕事は大変だ。腰が痛い!!。それにしても環境園芸学科の皆さん、いつの間にか動きが様になってきましたよ。

・夏野菜に感謝でいっぱいです。ここまで野菜が食べられること、野菜が育つことが分かり、上手に手入れをすることを教わりました。土にお礼の堆肥を入れること、土を休ませることを知ることが出来ました。

(学生)



豊田森林組合の成瀬秀仁総務課長さんから、「快適な生活環境を守る森林の役割」について学びました。

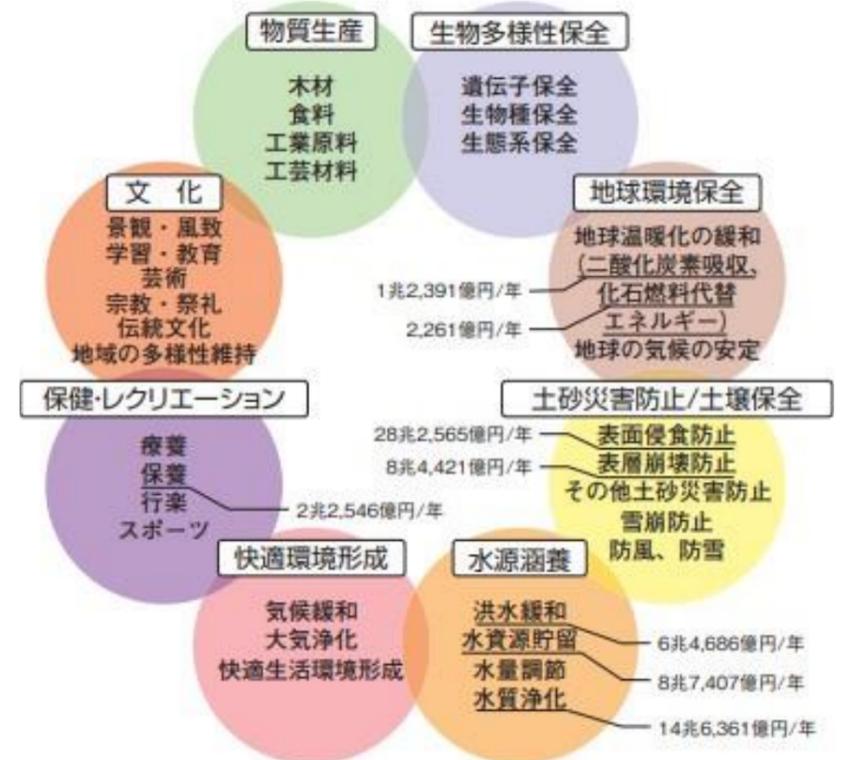
森林の機能を発揮させるため人工林の手入れは必要です。



・「山を守らないと、川も海も守れない。私たちの暮らしも…」いろいろな苦労もあるだろうと思った。一番びっくりしたのはヒノキの根の深さだった。40cm…。守口大根の方がずっと長い。森林に興味を持ち、自分に来ることをやっていたらと思った。

・森林の機能と森林管理の大切さを学び、環境を守ることは命を守ること、環境問題が地球規模で問題になっている今、一人一人が出来ることを実践していくことが重要であると思った。

・「快適な生活環境を守る森林の役割」のテーマにとっても関心が沸いて聴講できました。手入れをしないと災害につながることや、人材育成の必要性を感じました。(学生)



手入れされた健康な森林の働き R2 林業白書より

